

20180402 版

湯川秀樹「研究室日記 昭和廿年三月～昭和廿年九月 X」(s04-19-14)の一部

昭和廿年

五月一日 (火)

午後 二回生演習。沢田君、大口君

Sommerfeld 第二回目。

独国内務司令ヒムラー、米英に無条件降伏の報あり。

沖縄戦果挙る 尚激戦続く。

ムッソリーニ殺害の報あり。

五月二日 (水)

午後、量子力学講義。

晩、加藤光雄君来訪。澄子、疲れにて熱 7 度 6 分あり早く寝る。

五月三日 (木)

朝六時の報道にて、一昨日ヒットラー薨去 (こうきょ)。

デーニッツ元帥後任総統となった由との

報あり。昨日午後二時

ソビエツト軍ベルリン占領の報あり。

子供二人 大学本部へ京都特別科学教育入学

試験に行く。澄子も附添。

物理は荒勝教授出題。化学は田中、生物

は下田、数学は松本 諸教授

五月四日 (金)

登校。

夕方、第 1 次試験発表。二人共合格。

五月五日 (土)

登校。午後 子供二人、第二次試験。

五月六日 (日)

登校。朝から大学にて、子供第二次試験続き。
午後、清水科学局長に面会

五月七日（月）
登校

五月八日（火）
登校。特別科学教育国民学校入学者発表。
4年 18名。5年 19名、6年 23名
計 60名。中学部 筆答諮問
午後二回生演習。Sommerfeld 第三回、
川口君、正路君

デーニッツ独総統、7日ラジオを通して
独軍の全面的降伏を正式に発表した。
（ストックホルム七時発特電）
かくて欧州戦争は5年8ヶ月6日を以て
終了。

五月九日（水）
登校。中学部試験採点

五月十日（木）
登校。午前採点終了。夕方 第一次発表。

五月十一日（金）
登校。朝、敵六十機阪神方面に来襲。
大学上空を後約三十機通過。
午前十時半頃より学生控所にて口頭試問。
二年 午後二時過より、三年
六時過 終了。

五月十二日（土）
登校。午前 一年口頭試問 二時前終了。
午後三時 及落会議。三年 30名、二年 26名、
一年 30名。

五月十三日（日） 又少し涼しい
朝、林さんを駅へやって切符買ふ。
午後七時京都発 下り列車に乗る

五月十四日（月）
朝五時過 広島駅着。直ちに、西下氏へ行く。
朝食 一眠りして、文理大にいき、特別科学
教育研究会に出席。木下科学官、三村教授
等に会ふ。中等科物理 数学の授業を見学。
昼食後、懇話会 帰りに三村氏の案内
にて理論物理学研究所、大学研究室をまわり
三村氏の家の辺の爆弾落下の跡を見て、
西下邸に帰る。12 時頃就寝。

五月十五日（火）
朝七時半 広島発の列車に乗る。木下氏 内
藤教育官も同車。竹内、蒲池両氏も同車。
夕六時過、無事京都着。雨の中を帰宅。
鳴海君 晩来訪。

五月十六日（水）
登校、午後講義

五月十七日（木）
登校、講義。昼前、理学部長室にて文部省
刈田氏と物理科学教育に就き懇談
夜、画帳に昭和十六年までの歌 61 首を
書き記す。

十五日の報によれば、沖縄本島の敵、首里郊
外に突入 現在まで、人員殺傷 4 万 3 千 5 百。
名古屋へ B29、100 機 本日未明来襲。

五月十八日（金）
登校。

午後、Eckardt, Evermeyer 両氏来室。

五月十九日（土）

朝 三回生演習。高木君、Tomonaga,
Zur Theorie des Mesotrons II 続き。
午後、理論談話会。荒木君。核粒子の磁気能率。

五月廿一日（月）

午前十時より一中にて特別科学教育開校式。
午後二時より教授会。

五月廿二日（火）

登校。

五月廿三日（水）

午後講義

五月廿四日（木）

午前講義。十一時より物象打合せ会、荒木、
田中、田久保、竹内、野間、西崎、谷井出席。

五月廿五月（金）

午前十時より主任会議：新入生勤労働員の件
午後教室へ報告。
○廿四日午後一時廿分より、B29、250 機帝都
空襲、宮城御苑等に盲爆。

五月廿六日（土）

登校。三年生演習。小山君、Tomonaga 続
き 午後、国井氏来室。
午後、矢倉氏と、川田さんのお宅訪問。七時前
暗くなったので急に辞去。
25 日 22 時 30 分より 2 時間半に亙り B29 機約 250 機
帝都を焼夷爆撃。宮城表宮殿、大宮御所炎上。
三陛下、賢所 御安泰。秩父宮・・・等、御殿全焼。
麴町、渋谷、小石川、中野、牛込、芝、赤坂各区に

相当の被害あり。麻布、目黒、四ッ谷、板橋、京橋、
世田ヶ谷、荒川 各区の一部に火災発生。外務省、
文理科大学、各外国大公使館等炎上。

5月28日(月)

登校。十一時頃 敵一機 京都偵察。木村教授来室。荒勝教授より、戦研<戦時研究>(3
7の2 F研究)決定の通知あり

5月29日(火)

登校。朝散髪。

昨日、海軍省より、“神雷特攻隊”332勇士
の武勲 全軍に布告せる旨発表あり。

午後、新一回生(中 物理24名)舞鶴へ
勤労働員に出動。

5月30日(水)

登校 核分裂談話会、小林、野間

Gamow, Thermo-nuclear Reaction
続き。

昨朝、B29 500機横浜市等に来襲。
急に夏らしくなって来た。

5月31日(木)

登校。午後、茂樹氏、三好達治氏同伴来室。

四時から、白銀氏と玉城先生お墓参り。国井氏、
岡も一緒になる。

6月1日(金)

登校、今朝 B29、400機 大阪へ来襲、焼夷
弾投下。撃墜破 130機、午後から曇って
来て、日も赤く濁る。

午後四時つるやにて川西機械の招待会。

出席者教授約30名。 8時過帰宅。

6月2日(土)

雨。登校

午後 教室相談

6月3日(日)

6月4日(月)

登校.

6月5日(火)

朝早く空襲警報. 阪神へ B29、350 機来襲
焼夷弾投下. 芦屋市より神戸港に互り火災発生.
50 機余撃墜、150 機撃破.

八時過登校.

午後 江夏君来室.

6月6日(水)

登校. 気圧下る 午後量子力学講義
夕方より風激し

6月7日(木)

登校. 敵機大阪北部に爆弾投下 大いにひびく
午後 雷雨あり

6月8日(金)

登校. 午後主任会議、西田幾多郎先生
逝去の報あり

6月9日(土)

朝 警報発令. 敵機 B29 130. 鳴尾・明石に
爆弾投下. 登校. 十一時教室相談 雑誌疎開の件など
午後 坂田君来室、御影の御宅 5 日の空襲
で焼失. 南禅寺に避難
夕、芭蕉会にて森速記研究所へ行く、9 時過ぎ
帰宅
沖縄戦局愈 [いよいよ] 重大化 臨時議会初まらんとす.

6月11日(月)

登校. 大分夏らしくなる. 気温 25 度まで
上る

6月12日(火)

登校. 今日から入梅、終日雨降る

6月13日(水)

登校. 午後講義

小林君 6月5日教授発令の由.

6月14日(木)

登校. 素粒子学講義

小野健一君 東京より帰る

6月15日(金)

朝から空襲警報発令. 大阪方面へ敵機多数
来襲、

午後三回生演習 Bethe, Nuclear Physics B
XI α -Radioactivity 小山君

6月16日(土)

登校 三回生演習

安藤君、Wentzel, Statistics Mesonfeld

午後 主任会議. 建物取毀 疎開の件

6月18日(月)

登校. 午後教室相談 主任会議の報告等.

吉田、内田、小林、田中各教・助教授出席.

石山艇庫へ疎開の箱雑誌荷造り

内田さんの助力で開始、

閑院宮殿下 国葬御儀取行はせらる.

6月19日(火)

登校

6月20日(水)

登校. 午後外国学生特別講義打合せ、総長室

6月21日(木)

午後教室相談 疎開の件など

6月22日(金)

昨夜空襲警報出づ

朝又空襲警報 広島、呉、その他各地へ

B29、多数来襲. 登校.

6月23日(土)

朝 駒井部長を訪問 科学々級疎開の件相談

三回生演習 小山君 Wentzel 続き.

午後 戦研 F研究 第一回打合せ会、物理会議室

にて. 荒勝、湯川、坂田、小林、木村、清水、

堀場、佐々木、岡田、石黒、上田、萩原各研

究員参集.

廿二日 戦勇兵役法[ママ、実際には義勇兵役法]公布実施

上諭を賜う

沖縄部隊 尚島尻地区にて奮戦

6月24日(日) 雨降る

午後 雨中を深泥池に行く

6月25日(月) 曇後晴

午後教授会

大本営発表 沖縄方面最高指揮官牛島中将6月20日

敵兵力に対し最後の攻撃を実施.

秋を待たで枯れ行く島の青草は皇国の春に甦らなむ

矢弾尽き天地染めて散るとも魂がへ [還り] 魂かへりつつ [還りつつ] 皇

国護らむ

敵沖縄上陸以来三カ月人員殺傷8万、艦船撃沈破

600隻

6月26日(火)

朝 駅にて東京行切符を買い、大学へ行き午後

帰って来たが、餘り疲労が激しいので休養
出発を見合す

6月27日（水）

午後 駅に行く、漸く 18 時 8 分発東京行きに乗りこむ。

6月28日（木）

朝 7 時過東京着、満月の焼野原を西片町
竹内さんの家に辿りつく。大学冶金 東片町をまはつて
見る。ふくさんだけ居る 大学物理
教室にて昼食、小谷さん、西川さんに
面会、十月転任の件、承諾の意を表す、
併し矢張りどうしても行きたくない。
志村清水町まで歩き清水さんの御宅
を訪問。留守。竹内さん方で夕食
東片町の離れへ泊めて貰う

6月29日（金）

朝五時家
を出て 兄の見送りで新宿から 中央線
に乗車。大変な人ばかり どうやら乗り
こむ、正午頃富士見着。坂田君
出迎へ、焼け野原から美しい
高原に来て不思議な位なつかしい
富士見国民学校へ行く。午後名大学生達
と雑談。散歩して左知夫、赤彦の歌碑など見る。
坂田さんのお母さん、妹さ
んの疎開先で夕食を御馳走になり、
岩波別荘へ泊る、留守番のオビさん
御父母の御接待を受ける。

6月30日（土）昨夜から雨降り続く
朝 6 時 28 分発長野行に乗車。塩尻で
名古屋行に乗りかえ、九時前無事帰宅